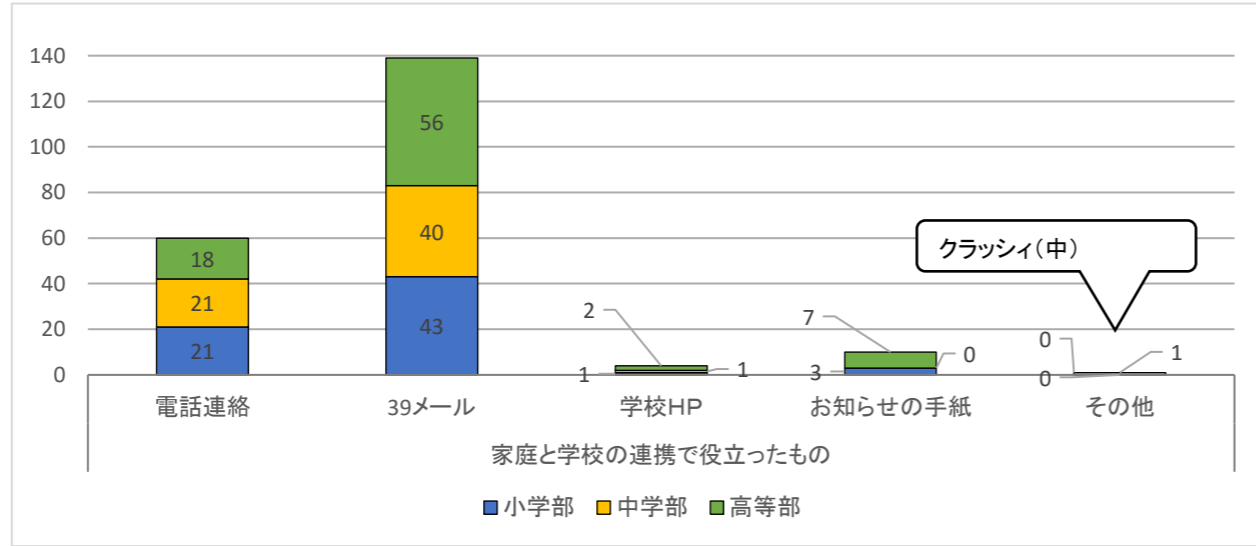
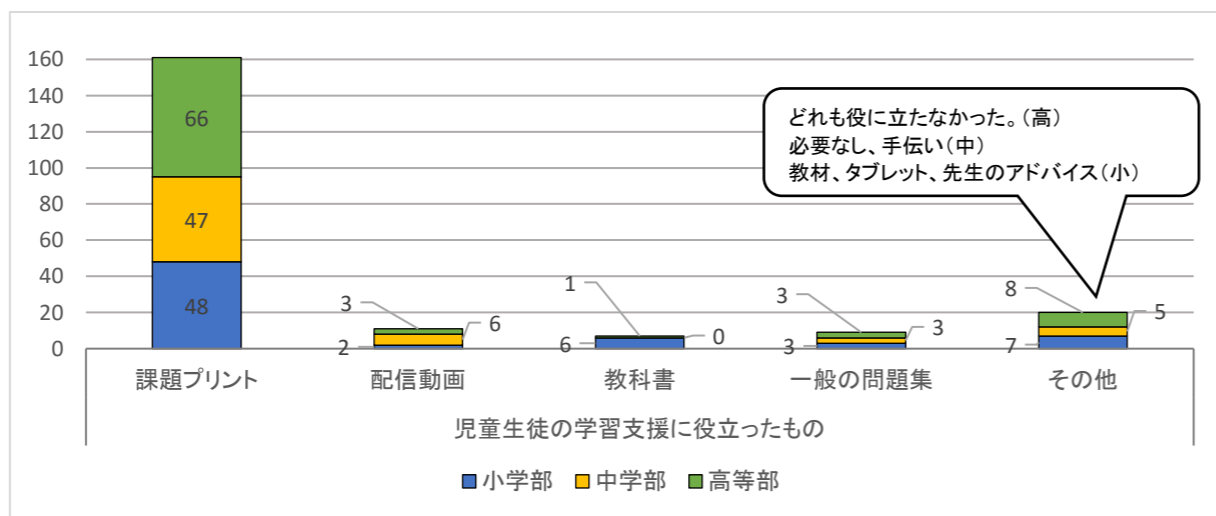


令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応に関する調査結果(保護者対象)

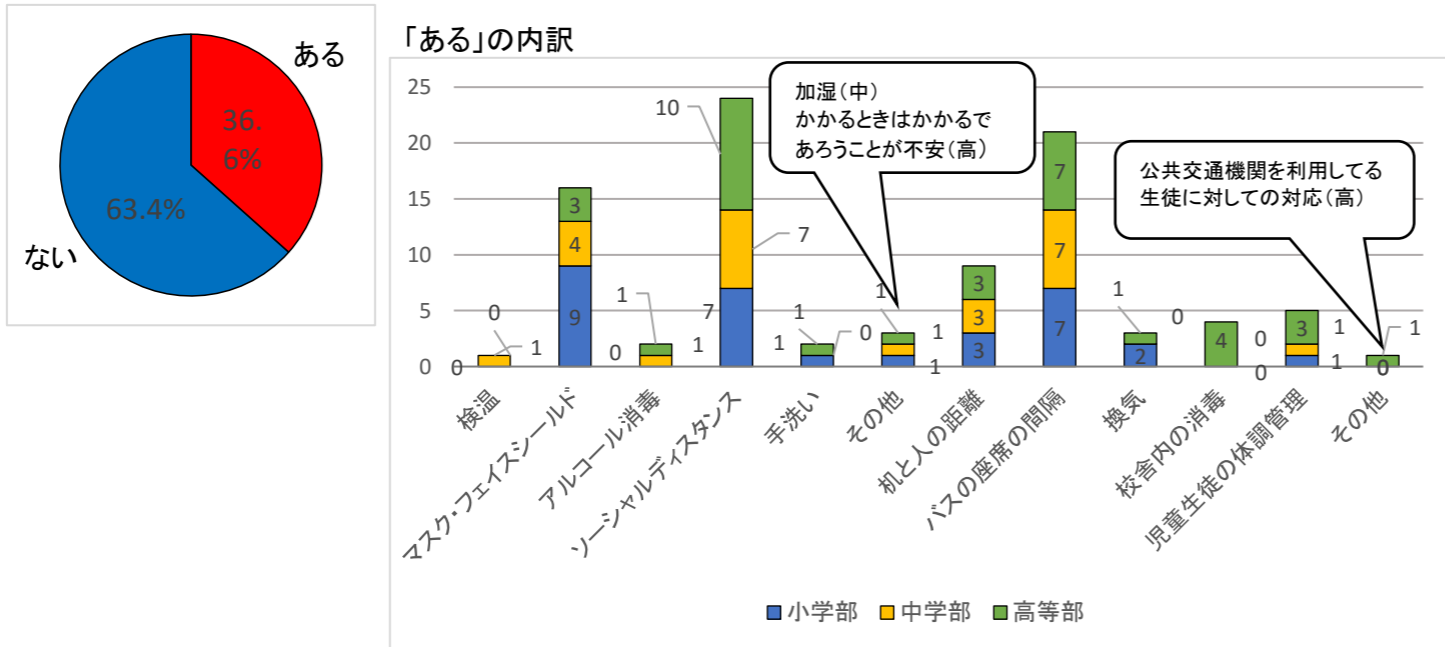
臨時休校、分散登校中、家庭と学校の連携で役に立ったのは、何ですか。一つ選んで番号をお答えください。



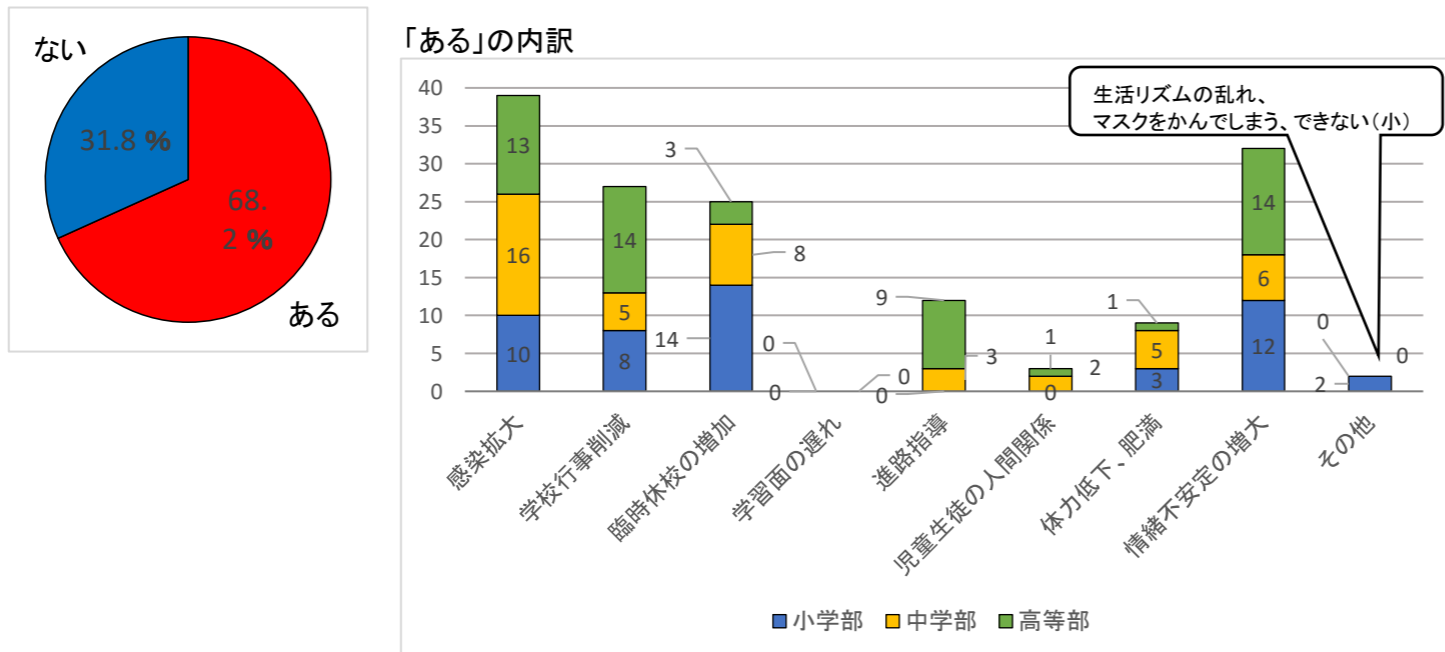
臨時休校、分散登校中、児童生徒の学習支援で役に立ったものは、何ですか。一つ選んで番号をお答えください。



学校の感染症予防対策で、不安に思うことがありますか？



来年度、新型コロナ関連で、学校でのお子さまのことで心配なことがありますか？



【調査結果より意見の多かった項目と対応策について】

項目	対応策
新型コロナウイルス感染拡大防止に向けての対策	<ol style="list-style-type: none"> スクールバス内の環境についての対応と対策 <ul style="list-style-type: none"> 座席前に貼ったビニルシートの補修、修繕はバス介助員が随時行っている。また常にアルコール消毒を行い、感染拡大防止に努めている。 乗車時のマスク着用については保護者に依頼し、バス介助員も常に児童生徒に声かけをしている。着用が難しい児童生徒については、教育活動の中で短時間から慣れるように個別に指導を続けている。 マスクが着用できない場合は、保護者と相談し、フェイスシールド等、代替の手段を試みている。 教室の換気について <ul style="list-style-type: none"> 教室は基本的に24時間換気がされている。併せて児童生徒の在校時は、窓を開ける等、換気を徹底している。 歯磨き指導の中止について <ul style="list-style-type: none"> 学校医の指導により飛沫感染の恐れがあるため、給食後の歯磨き指導は、中止している。 オープンスクール、行事等の参観の機会が削減されたことについて <ul style="list-style-type: none"> 例年はオープンスクール中の保護者参観は可能であり、日々多くの来校者に本校の様子を参観していただいている。しかし、いわゆる3密状態を避けるため、オープンスクールは来年度本校入学希望者のみの参観、保護者は参観週のみ参観に分けて実施した。 次年度は新型コロナウイルス感染拡大防止の対策を十分にした上で、例年通りのオープンスクールや各行事を実施できるよう検討中である。
行事予定の連絡について	<ul style="list-style-type: none"> 令和2年度は、臨時休校や分散登校からの開始となり、大幅な行事変更が必須であった。さらに未曾有の事態となった新型コロナウイルス感染症拡大のため、全ての教育活動の見直しと感染拡大防止対応が必要となった。また、日々変化する状況に対し、長期的な見通しや計画を立てることが非常に難しく、今現在も変更や自粛が余儀なくされる状況が続いている。できる限り早めの「お知らせ」を出し、変更等の丁寧な説明に努めたが、来年度においては、ご意見に沿えるよう、さらなる改善に努める。
コロナ禍における進路の不安	<ul style="list-style-type: none"> 小中学部の段階から、高等部卒業後の進路先について、紙面等での情報提供に努める。 早期段階の進路説明会や、可能な範囲での施設見学会の案内を行う。
児童生徒の指導・支援について	<ul style="list-style-type: none"> 児童生徒の自立活動の目標を設定する際には、学習指導要領に基づき、児童生徒の実態把握シートを作成する。児童生徒の実態や発達段階に基づいた指導目標と指導内容を設定し、日々の取組を評価として記録に残す。 発達検査の結果を日頃の指導・支援に有効に活かすための職員研修を行う。 保護者と十分に話し合い、保護者が理解、納得した上で、段階に応じた支援を行う。 学校での取組を学級、学年通信、学校HP等、様々な方法で保護者に知らせよう努める。